

『兵庫県功労者表彰【文化功労】』 受賞の感謝

公益財団法人アルカディア音楽芸術財団・理事長
音楽プロデューサー、フルート奏者

中村 八千代



アルカディア・グレースホール

この度平成25年度『兵庫県功労者表彰【文化功労】』を受賞致しまして、皆様に御礼と感謝を込めてこれまでの音楽活動を思い起こしてみたいと思います。私は現在、公益財団法人アルカディア音楽芸術財団の理事長を務め、永年にわたり音楽プロデューサー、フルート奏者として芸術文化の分野で活動しております。これまで本当に平坦ではない道のりでしたが、愛する音楽でもって一人でも多くの方に喜びをお届けする事が出来たらという一途な思いで音楽人生

を歩んできました。神戸女学院大学音楽学部フルート専攻を卒業後すぐに渡独し、3年半の間ハノー



アルカディア・グレースホールに常設している
スタインウェイ・ハンブルグ製
O型180「ルイ15世モデル」

ヴァー
国立音楽
芸術大学

(ソリストクラス)とヴェルツブルグ国立大学に学びフルーティストの研修、研鑽を積みました。同留学時に、ドイツ・ヴェルツブルグ市立モーツァルトギムナジウム、ドイツ・ヴァイカースハイム市立音楽学校の各校でフルート科講師を務め、またドイツ各地のコンサートホールや教会でオーケストラとの共演やソロリサイタル等多くのコンサートに出演しました。

1980年に帰国し、直ちに前身団体であるアルカディア協会(アルカディア室内管弦楽団とアルカディア室内合唱団が所属)を設立し、主宰に就任する傍らフルート奏者としての活動も活発に行い、アルカディア協会を設立以来33年間兵庫県を拠点



第29回 **音楽アカデミー**サマー・コンサートのステージ
- 芦屋ラポルテホールにて - 2012. 7. 29



関西各地で好評を博している『ソプラノ、フルート&ハープのひとつとき』のステージ（県民芸術劇場公演）
—兵庫県福崎町エルデホールにて—

2009. 10. 4

として、関西を中心に幅広く演奏活動を行って参りました。

1996年には兵庫県より認可を得て、財団法人アルカディア音楽芸術振興財団を設立し理事長に就任。財団を設立後も年間を通して「定期演奏会」、「イースターコンサート」、「特別演奏会」、「盲導犬と共に音楽を愛でる会」等の演奏会を継続事業として行い、フルート奏者として出演し、毎年多数の依頼演奏会も含めた全ての演奏会のプロデュースも手がけています。またドイツ留学の経験を生かし1993年からほぼ毎年海外アーティストを招聘し財団所属のオーケストラ、合唱団と共演して質の高い演奏会を開催するほかヨーロッパ、アメリカ、カナダ、



アルカディア・グレースホール前に展示している
アルト・ドレスデン(モーツァルト時代の作品)のアンティーク陶器人形



平成25年 兵庫県功労者表彰式 平成25年5月21日 於 兵庫県公館
（前列左より5人目）兵庫県知事 井戸敏三氏、（後列右より3人目）中村八千代、
（後列右より2人目）兵庫県副知事 金澤和夫氏、（後列右より4人目）弦楽器製作者 中澤宗幸氏

シンガポール、オーストラリア、グアテマラ、バングラデシュ等で計16回の海外公演を行い、団員の質の向上を計り国際的な音楽交流の推進にも貢献しています。また病院や老人ホームの慰問コンサート、地域の小、中、高等学校公演等も行い、地域住民に身近な演奏を提供し音楽の普及振興に努めています。加えて財団設立以前の20年前から継続している事業では、視覚障がい者が盲導犬同伴で生の音楽を楽しめ

るようにコンサートに招待して点字のプログラムも作成し配布しています。これはクラシックコンサートでは私達が最初に始めた事業でした。さらに17年前からは、コンサートの収益金の一部を盲導犬育成のために寄附しています。

2010年6月には内閣府より公益財団法人の認定を得て、公益財団法人アルカディア音楽芸術財団の理事長に就任致しました。

そして昨年12月に長年の悲願でもありました音楽活動の本拠地となる『アルカディア・グレースホール』と『アルカディア・マリーサロン』を兵庫県芦屋市の阪急「芦屋川」駅前にオープンする事が出来ました。ホールの開館に伴い財団の活動目的も拡がり、これまでは演奏会の開催と音楽指導という音楽の事業を専門にしてきましたが、ホール開館後はホール事業として音楽を中心とした芸術、学術の分野にも事業を展開しています。

『アルカディア・グレースホール』は、アルカディア室内管弦楽団の本拠地で専用練習場となり、『アルカディア・マリーサロン』は、2つの所属合唱団(アルカディア室内合唱団とアルカディア・グローバル合唱団)の専用練習場として活用しています。また当財団の併設音楽教室(音楽アカデミー)のレッスン場として定期的に使用しています。

『アルカディア・グレースホール』『アルカディア・マリーサロン』共に当財団主催の演奏会や練習日以外は、広く一般に貸館として活用して頂いています。これからもこれらの施設がグローバルな文化の発信

地点となり文化向上に貢献して、演奏者や聴衆の皆様にも末長く愛されるホールとなりますように心より願っています。

アルカディアとは、古代ギリシャの山間にあったという理想郷・ユートピアの事です。そこでは、人々が音楽や芸術を愛して平和に暮らしていたそうです。創立当初から平和な社会の理想郷の音楽をめざしてこの名前を付けました。

障がいや国籍にかかわらず、音楽は人の心に大きな喜びを与えます。

設立当初からの一貫した信念で、魂に響く愛に溢れた至福の音楽を届けられますよう、地道に一步ずつ積み重ねていきたいと更なる情熱を燃やしています。

一人でも多くの方に喜びと感動と勇気を実感して頂きますように、地域や人々を大切に演奏活動を続けていきたいと思えます。

最後になりましたがこれまで財団の成長を見守り、温かく支えて下さいました多くのサポーターの皆様方に、心から厚く御礼と感謝を申し上げます。

この度ふるさと兵庫県よりこのような有難い評価を頂く事が出来ました事は、皆様方からのお力添えの賜物と厚く御礼申し上げますとともに何より光栄な事と感謝の気持ちで一杯です。

今後なおいっそう精進して、ご期待にお応え出来るよう努力してまいりますので、これまで同様に温かいご支援お力添えを賜われますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

